

作業主任・技能講習受講申請書 (職長安全衛生責任者・溶接科)

組合員情報と相違なく、本人であることを確認しました

支部の記入欄	支部	組合員番号	担当者確認サイン
	—		

※組合員番号が空欄の場合は本人確認書類を添付

申請日
202 年 月 日

外部講習は別用紙
職業訓練法人東京土建技術研修センター殿

点検欄
組No. ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・就労証明・特定事業所 y n
日付

注意
1. 正確・はつきりとした文字で書いてください
2. フリクション等消えるボールペン不可
3. 感熱紙不可

1. 受講者

①～⑩ 全て記入

② ふりがな

③ 氏名

④ 生年月日 ※②～⑤の誤記があったら新しい用紙に書き直す
西暦 年 月 日

⑤ 国籍 日本・外国籍 ※どちらかに○

① 支部名 ※公的身分証(外国籍の場合は在留カード・特別永住者証明書)の記載にもとづいた表記 (記名押印または氏名自署)

※通称名の記載希望者はライカ氏名欄の英語表記後に()書きで表記する。通称名が分かる書類を添付の上、英語表記氏名の後に通称名も必ず記入。外字や印刷範囲を超えるものなど対応できない場合もあり。

⑥ 現住所 〒

⑦ 携帯電話 (ない方は自宅) — —

⑧ 職種

⑨ 卒業の最終学歴 中・高・短大・大

外国籍の場合はいずれかのコピーを添付
・在留カード
・特別永住者証明書

⑩ 就労形態 ○をつける

雇用保険加入の被保険者 ※2日間以上の講習は被保険者資格取得等確認通知書コピーを添付 → 2. 事業所欄へ

一人親方労災特別加入者 ※2日間以上の講習は加入証明書コピーを添付 → 3. 講習欄へ

事業主本人または同居家族・法人役員で雇用保険に加入していない方 → 2. 事業所欄へ

それ以外の方 (雇用保険に加入していない方) 右を記入後、2. 事業所欄へ

雇用保険事業所番号 (東京は13で始まる、事業所の番号を記入) *被保険者番号とは違う

講習日時点での年齢 過去5年以内に、特定の事業所があった・なかった どちらか○
44歳以下・45歳以上

↓ あった方は経歴を記入

事業所名	職種	期間	雇用保険
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし

2. 事業所 ①～⑥ 全て記入 *特定の事業所がない方は、そのうちの1つを記入 *一人親方労災特別加入者は記入不要

① ふりがな

② 事業所名

③ 事業主氏名

④ 住所 〒

⑤ 電話

⑥ 常用労働者数 名

受講票を会社へ送付
○をつける希望

3. 講習 (一つのみ) 講習番号に○をつける

講習日 月 日 ~ 日 会場 技術研修センター・()支部会館・()

作業主任者 (▲=経験年数必要)		建設機械/溶接/職長など (★=事業主印必要)	
1 木造建築物の組立て等 (▲3年)	11 玉掛技能講習(★)		
2 足場の組立て等 (▲3年)	12 小型移動式クレーン技能講習(★)		
3 型枠支保工の組立て等 (▲3年)	車両系建設機械 (整地等)技能講習 13-1 小型車両系特別教育修了者コース(▲6カ月)		
4 建築物等の鉄骨の組立て等 (▲3年)	(解体)技能講習 13-2 運転免許証所持かつ小型車両系特別教育修了者コース(▲3カ月)		
5 コンクリート造の工作物の解体等 (▲3年)	(解体)技能講習 80 (整地等)技能講習修了者コース		
6 木材加工用機械 (▲3年)	79 (整地等)技能講習十(解体)技能講習(セット)(▲)		
7 地山の掘削及び土止め支保工(▲3年)	27 ガス溶接技能講習(★)		
8 有機溶剤(★)	28 アーク溶接特別教育(★)		
50 特定化学物質(★)	78 ガス溶接技能講習+アーク溶接特別教育(セット)(★)		
9 石綿(★)	14 職長・安全衛生責任者教育(★)		
10 酸素欠乏・硫化水素危険(★)			

過去に東京土建で取得した修了証と統合したい方は「修了証再交付申請書」と修了証コピーも同時に提出してください

パスポートサイズ(縦45×35mm) 証明写真のみ可
・上三分身 ・6カ月以内
・裏に氏名を記入
・規定サイズ以上でも余白を切らない
・写真裏にテープを丸めて貼る
(以下の場合には再提出(撮り直し))
・背景同化 ・余白なし
・アプリ加工 ・歯が見えている
・スマホを使った証明写真
・色眼鏡、眼鏡の反射、服等で顔や輪郭が隠れる

4. 当該作業の経験 ①～③ ①期間 いつから ~ ②いつまで ③年数

① 西暦 年 月 ~ 年 月

② いつまで 年 月

③ 年数 年 月 日

▲印の講習のみ記入 全て記入

①～③誤記があったら新しい用紙に書き直す

左記が必要年数未滿で建築科等卒業の方のみ

学校名

学科

5. 事業主の証明 上記の者を受講させます。また、▲印の講習にあたっては経験年数に間違いありません

▲★印の講習は必要

事業主の印 (押印または氏名自署)

*正規雇用ではない方、一人親方労災特別加入者、個人事業主は組合証明印、執行委員長名も記入

支部執行委員長 氏名

名 氏 名 自 署 と は ン 姓

写真 ①・②・③ 印

技術研修センターの記入欄 同講座の受講歴有 補助区分 イ・ロ・ハ・ニ・ホ・外 出席時間 / h 修了日 202 年 月 日 修了番号

安全衛生・特別教育受講申請書

申請日
202 年 月 日

職業訓練法人東京土建技術研修センター殿

組合員情報と相違なく、本人であることを確認しました

支部の記入欄
支部 _____ 組合員番号 _____ 担当者確認サイン _____

※組合員番号が空欄の場合は本人確認書類を添付

注意
1. 正確・はっきりとした文字で書いてください
2. フリクション等消えるボールペン不可
3. 感熱紙不可

1. 受講者
①～⑩ 全て記入

②ふりがな _____
③氏名 _____

④生年月日 ※②～⑤の誤記があったら新しい用紙に書き直す
西暦 年 月 日

⑤国籍 日本・外国籍 ※どちらかに○

⑥現住所 〒 _____

⑦携帯電話 (ない方は自宅) _____

⑧職種 _____

⑨卒業の最終学歴 中・高・短大・大

⑩就労形態 ○をつける
雇用保険加入の被保険者 → 右を記入後、2.事業所欄へ
一人親方労災特別加入者 → 3.講習欄へ
事業主本人または同居家族・法人役員で雇用保険に加入していない方 → 2.事業所欄へ
それ以外の方 (雇用保険に加入していない方) → 右を記入後、2.事業所欄へ

雇用保険事業所番号 (東京は13で始まる、事業所の番号を記入) *被保険者番号とは違う
講習日時点での年齢 過去5年以内に、特定の事業所が
44歳以下・45歳以上 あった・なかった どちらか○
↓ あった方は経歴を記入
事業所名 職種 期間 雇用保険 どちらか○
年 月 ~ 年 月 加入・加入なし
年 月 ~ 年 月 加入・加入なし
年 月 ~ 年 月 加入・加入なし

外国籍の場合はいずれかのコピーを添付
・在留カード
・特別永住者証明書

2. 事業所 ①～⑥全て記入 *特定の事業所がない方は、そのうちの1つを記入 *一人親方労災特別加入者は記入不要

①ふりがな _____

②事業所名 _____

③事業主氏名 _____

④住所 〒 _____

⑤電話 _____

⑥常用労働者数 _____ 名

受講票を会社へ送付
○をつける希望

3. 講習 (一つのみ) 講習番号に○をつける

講習日 月 日 ~ 日 会場 技術研修センター・() 支部会館・()

安全衛生教育/特別教育/建設機械など (★=事業主印必要)

15 足場作業主任者能力向上教育	16 石綿特別教育	59 不整地運搬車特別教育(★)
17 職長・安全衛生責任者能力向上教育	21 自由研削砥石特別教育	60 ローラー運転特別教育(★)
43 足場特別教育	22 丸のこ等取扱い作業従事者教育	小型車両系 26 整地等用(★)
49 フルハーネス特別教育	23 熱中症予防教育	建設機械 51 解体用(整地等用修了者コース)
18 酸素欠乏・硫化水素特別教育	24 丸のこ・熱中症(セット)	特別教育(3t未満) 52 整地等用+解体用セット(★)
48 ロープ高所作業特別教育	25 電動工具安全取扱い教育(セット)(★)	44 新入職者教育(セット)(★)
19 低圧電気特別教育	56 石綿・電動工具安全取扱い教育(セット)(★)	45 中堅者教育(セット)(★)
57 巻上げ機特別教育(★)	82 伐木等の業務(チェーンソー)特別教育(★)	46 中堅者教育 1日間コース
58 低圧電気+巻上機(セット)(★)	81 チェーンソー 補講(5時間)	61 指導員養成講座(講習名:)
	20 振動工具・刈払機取扱い作業者教育	99 保護具着用管理者

過去に東京土建で取得した修了証と統合したい方は「修了証再交付申請書」と修了証コピーも同時に提出してください

外国籍の方が受講する場合は事業主(本人の場合は自分で)が□にレ点でチェックをお願いします。

① 日本語での日常会話がゆっくり話さなくても理解できる □
② ひらがな、カタカナは理解できる □ ③ 漢字、建設の専門用語も理解できる □
・全てにレ点がある場合は受講生1人で受講可。
①②のみレ点、③にレ点が無い場合は受講者1人に対して通訳1人同伴で受講可。
①②にレ点が無い場合、通訳同伴でも受講不可。

※チェックがあっても講師の判断で講習内容が理解できていないと判断した場合は、当日途中退会を求め、修了証は交付しません。

□通訳を付けずに □通訳同伴で
上記を承諾して受講を申し込みます 事業所名 代表者名
(法人の場合は社判と代表者印)

印

パスポートサイズ(縦45×35mm) 証明写真のみ可
・上三分身 ・6か月以内
・裏に氏名を記入
・規定サイズ以上でも余白を切らない
・写真裏にテープを丸めて貼る
〈以下の場合には再提出(撮り直し)〉
・背景同化 ・余白なし
・アプリ加工 ・歯が見えている
・スマホを使った証明写真
・色眼鏡、眼鏡の反射、服等で顔や輪郭が隠れる

4. 事業主の証明 上記の者を受講させます。

★印の講習は必要

事業主の印 印 (押印または氏名自署)

支部執行委員長 氏名 _____

*正規雇用ではない方、一人親方労災特別加入者、個人事業主は組合証明印、執行委員長名も記入

氏名自署サイン

点検欄 組No. ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 就労証明・特定事業所 y n

日付

外・写真 印

2024.5

申請日
202 年 月 日

講座受講申請書

組合員情報と相違なく、本人であることを確認しました

支部の記入欄	支部	組合員番号	担当者確認サイン
	-		

点検欄
組No. ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・就労証明・特定事業所
日付

外部講習は別用紙
職業訓練法人東京土建技術研修センター殿

※組合員番号が空欄の場合は本人確認書類を添付

注意

1. 正確・はっきりとした文字で書いてください
2. フリクション等消えるボールペン不可
3. 感熱紙不可

1. 受講者 ①～⑨全て記入

①支部名 ②ふりがな ③氏名 ④生年月日

西暦 年 月 日

※②～④の誤記があったら新しい用紙に書き直す

印

※公的身分証(外国籍の場合は在留カード・特別永住者証明書)の記載にもとづいた表記 (記名押印または氏名自署)

⑤現住所 〒

⑥携帯電話 (ない方は自宅) - -

⑧職種

⑨卒業の最終学歴 中・高・短大・大

⑨就労形態 ○をつける

雇用保険加入の被保険者 ※2日間以上の講習は被保険者資格取得等確認通知書コピーを添付

一人親方労災特別加入者 ※2日間以上の講習は加入証明書コピーを添付

事業主本人または同居家族・法人役員で雇用保険に加入していない方

それ以外の方 (雇用保険に加入していない方)

右を記入後、2.事業所欄へ

雇用保険事業所番号 (東京は13で始まる、事業所の番号を記入) *被保険者番号とは違う

講習日時点での年齢 44歳以下・45歳以上

過去5年以内に、特定の事業所があった・なかった どちらか○

あった方は経歴を記入

事業所名	職種	期間	雇用保険	どちらか○
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし	
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし	
		年 月 ~ 年 月	加入・加入なし	

2. 事業所 ①～⑥全て記入 *特定の事業所がない方は、そのうちの1つを記入 *一人親方労災特別加入者は記入不要

①ふりがな ②事業所名 ③事業主氏名 ④住所 〒 ⑤電話 ⑥常用労働者数 名

受講票を会社へ送付

○をつける希望

3. 講習 (一つのみ) 講習日 月 日 ~ 月 日 会場 技術研修センター

講習番号に○をつける

受験準備など		(*=事業主印必要)		パソコン	
二級建築士	30 プレ準備(★)	2級建築 70 一次・二次(★)	第二種電気 36 学科(★)	40 JW-CAD習得(★)	
	29 学科(★)	施工管理技士 71 二次(★)	工事士 技能(★)	41 JW-CAD習得日曜コース(★)	
一級建築士	31 製図(★)	1級建築 72 一次(★)	第一種電気 37 学科(★)	42 Excel(エクセル)初心者コース(★)	
	53 プレ準備(★)	施工管理技士 73 二次(★)		75 MOS Excel 講座(★)	
	54 学科(★)			74 MOS Excel初心者7日講座(★)	
	55 製図(★)			76 MOS Word講座(★)	
				76 MOS Word講座(★)	

各試験の申し込みは必ず各自で行ってください

パソコン講習は写真不要

パスポートサイズ(縦45×35mm) 証明写真のみ可

- ・上三分身 ・6か月以内
- ・裏に氏名を記入
- ・規定サイズ以上でも余白を切らない
- ・写真裏にテープを丸めて貼る

(以下の場合には再提出(撮り直し))

- ・背景同化 ・余白なし
- ・アプリ加工 ・歯が見えている
- ・スマホを使った証明写真
- ・色眼鏡、眼鏡の反射、服等で顔や輪郭が隠れる

4. 事業主の証明 上記の者を受講させます。

★印の講習は必要

事業主の印 印 (押印または氏名自署)

*正規雇用ではない方、一人親方労災特別加入者、個人事業主は組合証明印、下も記入

支部執行委員長 氏名

氏名自署とは筆サインとは異なる

写真印